



UBS、チャイエックス・グローバルの少数株主として参加

2011年12月5日

チャイエックス・グローバル・ホールディングス・エルエルシー（以下「チャイエックス・グローバル」）は、本日、UBS AGがチャイエックス・グローバルの少数株主として参加すると発表した。チャイエックス・グローバルには大手金融機関5社が既に少数株主として加わっている。

UBSは、チャイエックス・グローバルに株主コンソーシアムとして参画している BofA Merrill Lynch、GETCO LLC、Goldman Sachs、Morgan Stanley、Quantlab Group LP と共に少数株主グループを構成することになる。野村グループ傘下のインスティネット・インコーポレーテッドは、その子会社を通じてチャイエックス・グローバルの筆頭株主として留まる。

チャイエックス・グローバルのCEOであるタル・コーエンは以下のように述べている。「ワールド・クラスの金融機関で構成されている株主グループにUBSが加わることは大変喜ばしい。チャイエックス・グローバルが、新しい商品の提供と戦略的な成長機会を通じて、事業を拡大していくなかで、株主や取引参加者とグローバルに協働していけることを期待している。」

UBSのグローバル・エクイティのヘッドであるマイク・スチュアートは、以下のようにコメントしている。「UBSは、競争、イノベーション、投資家による選択機会、市場の効率性の各面がもたらす利益に貢献すべく、長期にわたって関与する所存だ。これらは、最終的に流動性の拡大と我々の顧客の取引コスト低減をもたらすであろう。我々が世界の株式市場でカバーしている領域やそのポジションを勘案すれば、チャイエックスのビジネス・モデルに積極的に関与するのは理にかなっている。チャイエックス・グローバルの経営陣と今後協働していく機会を楽しみにしている。」

取引条件は非開示とされている。

チャイエックス・グローバルについて

チャイエックス・グローバルは大手金融機関のコンソーシアムを株主としており、チャイエックス・オーストラリア、チャイエックス・カナダ、チャイエックス・ジャパン、チャイ・イースト（シンガポール取引所との50/50合弁会社）を運営している。また、チャイエックス・グローバルはグループのテクノロジー・サービス部門であるチャイテックを運営しているほか、BM&FBOVESPAと共同でチャイ・エフエックスを開発し、2012年第1四半期の業務開始を予定している。

©2011 Chi-X Global Holdings LLC. All rights reserved. CHI-X and INSTINET are registered trademarks in jurisdictions around the world.